

成績評価における客観的な指標の算出方法

1. GPA 制度とは

本学では、欧米で一般的に行われている GPA (Grade Point Average)制度を採用している。GPA とは、履修した科目の成績評価を、GP(グレードポイント)に置き換えて単位数を掛け、その合計を履修単位数の合計で割って1単位あたりの平均点を算出したもので、「成績評価点平均値」ともいわれている。これにより、学生個々の入学時から卒業までの成績を客観的にモニターし、的確な助言や指導ができるようになる。GPA によって学習成果を自分自身で把握できるだけでなく、学業成績優秀者の表彰、学内の各種奨学生の選考、実習や履修のための基準としても利用されているので、学生各自は GPA を常に意識し、学習計画を立てていくこととなる。

2. GPA 算出の対象科目

教養科目、専門基礎科目、コア科目、体育実技、教育実習・インターンシップ・ゼミナールのうち、S、A、B、C、D、E の成績認定を受けた科目であり、教育課程表に記載されている科目を対象とする。

※他学部、他学科、他専攻、他大学、留学先の大学等で単位修得した科目は GPA には算入されない。

※履修辞退の手続きを行い、辞退を認められた科目は GPA に算入されない。

3. 成績評価の判定基準と GPA の算出方法

判定	評価	評点	GP	内容
合格	S	100~90	4	学習目標をほぼ完全に達成している
合格	A	89~80	3	学習目標を相応に達成している
合格	B	79~70	2	学習目標を相応に達成しているが、不十分な点がある
合格	C	69~60	1	学習目標の最低限は達成している
不合格	D	59~40	0	学習目標の最低限を達成していない
不合格	E	①39点以下 ②受講せず	0	学習目標をほとんど満たしていないため、再試験は受験不可

4. GPA の算出方法

$GPA = (\text{当該期間に成績評価が行われた履修科目の GP} \times \text{当該科目の単位数}) \text{の総和} / \text{当該期間に成績評価が行われた履修科目単位数の総和}$

※GPA の算出にあたっては、小数点第3位を四捨五入する。

5. GPA の客観的指標 ※2018 年度成績をもとに策定

学科名 項目	現代経営学科	こども発達学科	教育経営学科	体育学科	健康科学科
優秀	4.00から3.00	4.00から3.50	4.00から3.50	4.00から3.50	4.00から3.20
良好	2.99から2.50	3.49から3.00	3.49から3.00	3.49から3.00	3.19から2.50
ふつう	2.49から1.50	2.99から2.00	2.99から2.00	2.99から2.00	2.49から1.50
やや問題あり	1.50から1.00	1.99から1.00	1.99から1.00	1.99から1.00	1.50から1.00
要、相談	0.99から0.00	0.99から0.00	0.99から0.00	0.99から0.00	0.99から0.00

※GPA と学修指導

- ①連続する2期において、各学期のGPAが1.00未満の学生には、学部長から嚴重注意が行われる。
- ②連続する3期において、各学期のGPAが1.00未満の学生には、学部長から退学が勧告される。本人、メンター、ゼミ担当教員の意見を聞いたうえで、成業の可能性があると判断されれば、この限りではない。